殿

川内市街部改修に関する要望書







令和　８　年　10　月

川内市街部改修促進期成会

川内市街部改修について

川内市街部改修につきましては、昭和48年策定の「川内川治水計画」に基づき、右岸では五代・宮内地区の質的堤防強化対策、大小路地区と中郷・瀬口地区の引堤事業が、左岸では向田・大明神地区の質的堤防強化対策及び天辰第一地区の引堤事業が完了し、市街部の治水安全度は格段に向上しております。

残ります天辰第二地区の引堤事業も令和９年度の完了に向けて鋭意、事業進捗が図られており、さらには、向田排水機場をはじめとする全ての排水機場の遠隔操作・監視システムの構築を計画的に推進していただいていることに対しまして、国土交通省をはじめとする関係各位に深く感謝申し上げます。

一方で、近年の気候変動の影響により全国各地で線状降水帯が発生し、豪雨による災害は枚挙にいとまがありません。加えて、台風の大型化や地震による津波被害など自然災害に対する不安は益々高まってきております。

本年６月24日には、薩摩川内市を中心に線状降水帯が発生し、短時間で時間雨量100㎜を超える局地的な豪雨となって市内の様々な場所で浸水被害に見舞われることとなり、事前防災の重要性を改めて強く認識したところであります。

川内市街部は低平地が広がり、今回と同様の被害がいつ起こってもおかしくない状況にあることから、「川内川水系流域治水プロジェクト」に基づいて関係者協動による流域治水対策の計画的な推進が強く望まれます。

併せて、河川管理施設の省力化や自動化の取組を推進するとともに、防災・減災につながる啓発活動や情報周知などにも関係者が連携して取り組み、災害に強い安全安心な市街部形成に努める必要があります。

また、市街部の河川空間は、昔から市民に親しまれ「かわまちづくり事業」で整備された向田地区、大小路地区が活況の中、本年４月には、天辰地区も一部供用となり、新たな交流拠点が加わって更なる市街部の魅力向上に地元住民をはじめ市民の期待も膨らんでおります。

当期成会としましては、市街部の治水安全度向上に向けたハード・ソフト事業及び環境整備事業に、積極的に協力してまいる所存でありますので、要望事項の早期実現に向け、特段の御理解と御高配を賜りますようお願いいたします。

令和 ８ 年 10 月

川内市街部改修促進期成会

会長(薩摩川内市長)　田 中 良 二

要望事項

１　「川内川水系河川整備計画」の着実な実施並びに「第１次国土強靱化実施中期計画」に基づく取組の推進に向けて、今後の物価高・人件費高騰も考慮した十分な予算・財源を確実に確保されたい。

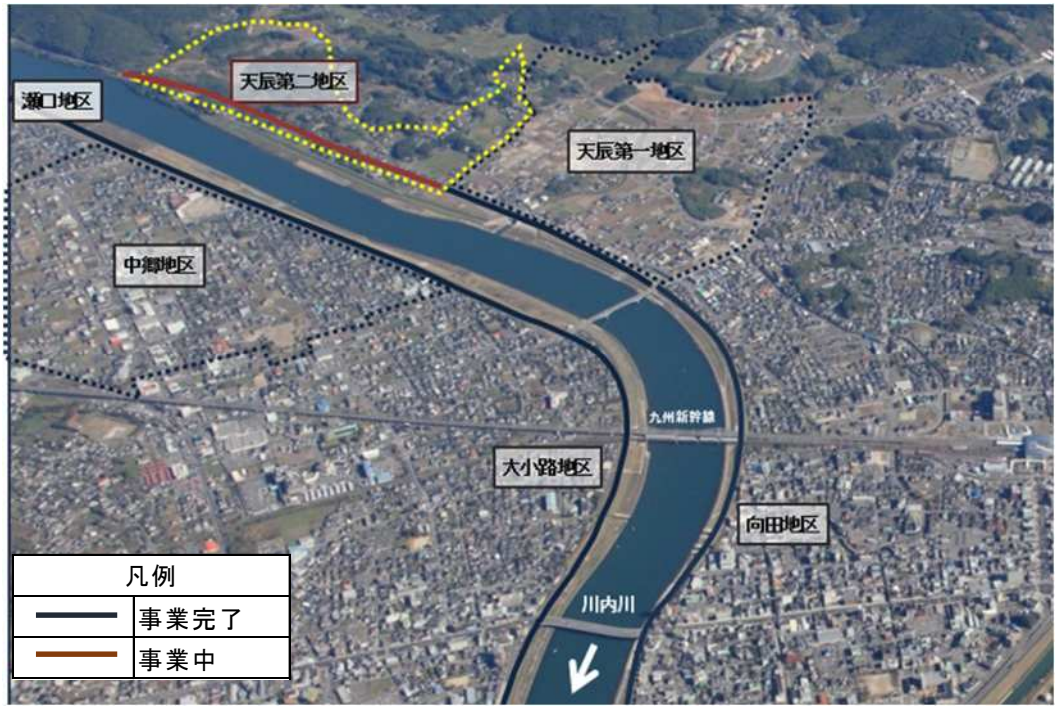
２　天辰第二地区まちづくり一体型引堤事業について、令和９年度の事業完了に向けて着実に事業を推進されたい。

３　排水機場等の河川管理施設の適切な維持管理、改修・更新を進めるとともに、ＤＸの促進等による更なる省力化や自動化の取組を推進し、河川管理の高度化・効率化に努められたい。

４　「川内川水系流域治水プロジェクト」に基づく治水対策の計画的な推進とともに、特定都市河川の隈之城川流域における流域水害対策計画の早期策定への支援・協力に努められたい。

５　市街部の浸水被害に対する迅速な支援体制の拡充及び事前防災への技術的支援・協力に努められたい。

川内市街部改修事業　実施状況







排水機場の遠隔化の整備状況

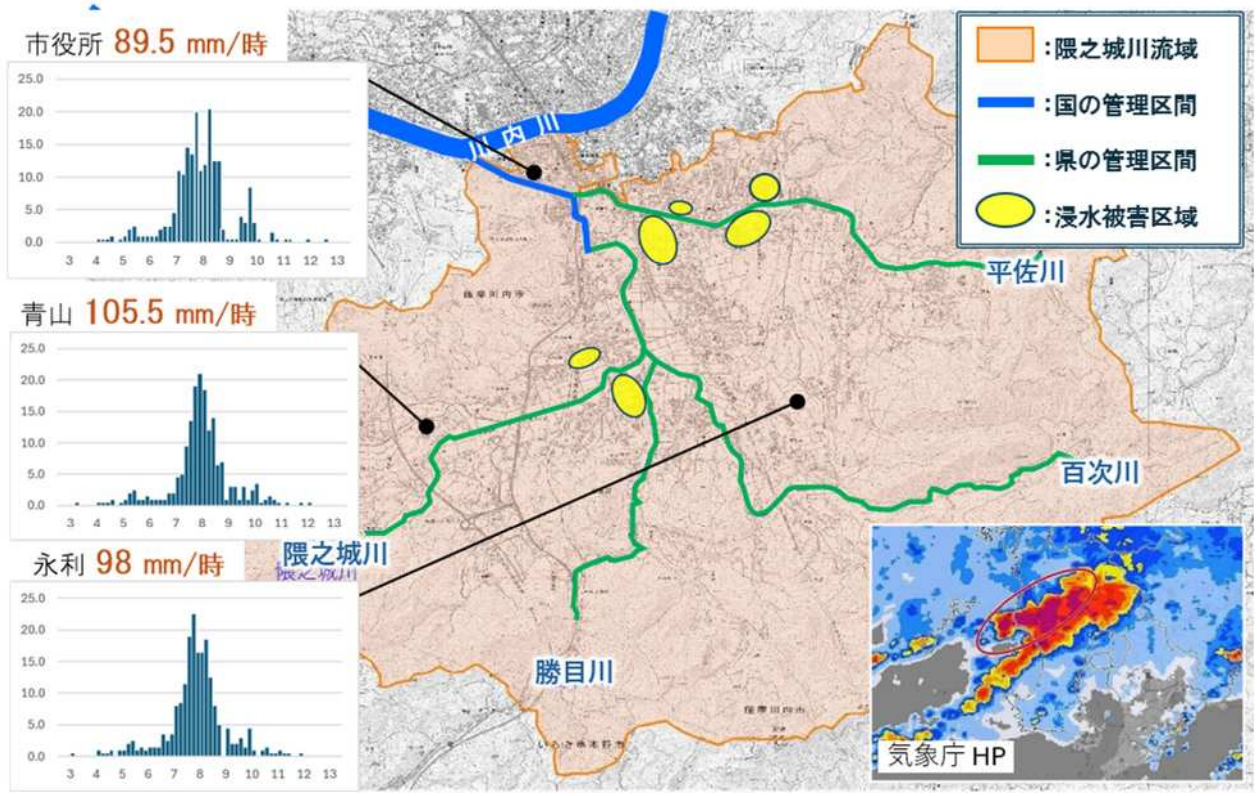




※本年６月から３排水機場の遠隔化が追加稼働

令和８年６月24日豪雨の被害状況
（隈之城川流域）

・線状降水帯発生に伴う時間雨量 100 ㎜を越える集中豪雨に見舞われ、急激な増水により公共交通の運休、幹線道路の通行止め、床上浸水などの被害が発生した。









【気象情報】

8:06　大雨警報
8:19　線状降水帯直前予測　★
8:29　土砂災害危険警報　29 分
8:45　大雨危険警報
8:48　線状降水帯発生情報　★

【降雨状況】

連続降水量　242 mm
24 時間降水量　189 mm
最大１時間降水量　108 mm
（樋脇観測所）

【河川水位】平佐川

時間	水位
8:00	2.86
9:00	5.16
10:00	6.00
11:00	5.80
12:00	5.19
13:00	4.15
14:00	3.40

水防団待機水位
氾濫注意水位
避難判断水位
氾濫危険水位

【被害状況】　８月１９日時点

	床下浸水	床上浸水
薩摩川内市全域	117棟	27棟
隈之城川流域内	102棟	26棟

【対応・方針】

・排水ポンプ施設の点検及び流路浚渫
・臨時ポンプの増設
・浸水センサーの点検
・浸水被害の検証

※流域水害対策計画に反映

梅雨前線豪雨による市街部の被害状況

令和３年７月10日（川内市街部）

浸水被害が大きかった地域で、消防レスキュー隊に誘導され避難する住民



浸水した中心市街地





春田川からの越水状況



排水ポンプ車の排水状況（向田）



鹿児島県北部豪雨災害の状況
平成18年７月19日～23日（川内市街部）

中郷地区の状況（中郷川溢水）



瀬口地区の状況（国道267号冠水）



川内市街部の状況（太平橋付近）



排水ポンプ車による排水（天辰町）



河川空間はイベント会場



リバーサイドミュージックフェス



リバーフロントマルシェ



人工芝すべり台



全国市町村レガッタ大会



川内川花火大会



鯉のぼりフェスタ



リバーサイドビューえの



中心市街地に隣接し、市民に親しまれる河川空間

令和３年７月10日の梅雨前線豪雨による川内市街部の被害状況





















※浸水区域については、現地調査、住民からの情報提供を基に薩摩川内市が作成したもの。

川内市街部改修事業（引堤事業）
治水安全度の向上と連携事業による市街部の発展

■　中郷地区、瀬口地区、天辰第一地区及び大小路地区などの市街地ではまちづくり（土地区画整理事業等）と連携した引堤事業により、**治水安全度が向上**

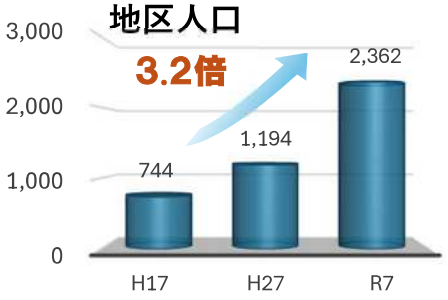
■　市の人口は減少傾向であるが、まちづくり一体型引堤事業を実施した地域では**人口が増加中**（事業開始時に比べて約３倍に増加）

■　天辰第一地区は、建築戸数が465戸増加（うち151戸が市外からの入込）
　天辰第二地区まちづくり一体型引堤事業も **まちの発展につながる**と期待

■　大小路地区に加え、天辰地区の河川空間（平佐リバーパーク）が共用し、新たなにぎわい創出による**交流人口の拡大及び定住人口の増加**に期待



天辰第一地区の動態





天辰地区かわまちづくり事業







『平佐リバーパーク維持管理協定』
調印式（Ｒ８．４．24）

川内市街部改修促進期成会員

薩摩川内市長	田中良二
薩摩川内市議会議長	下園政喜
川内青年会議所理事長	瀬戸口哲郎
川内商工会議所会頭	藤井廣明
薩摩川内市議会産業建設委員長	宮里兼実
北さつま農業協同組合組合長	下口和幸
大小路自治会連絡協議会会長	寺脇昭二
薩摩川内市女性団体連絡協議会会長	橋口大喜子
向田四地区連合会代表	西　一紀
薩摩川内市土地改良区理事長	谷山隆信
川内地域地区コミュニティ協議会連絡会 （平佐西地区コミュニティ協議会会長）	五反田省一